

# 医学部における自動車入構申請システムの内製開発

小西民恵 川田保明 西原恵一 立石晃一

医学部管理課

## 1. システム導入前の状況

医学部地区では、教職員・学生の自動車入構申請において、紙媒体の申請書で受付していた。担当職員（庁舎係）は、申請書を目視して手入力で入構申請者一覧を作成しており、記入漏れによる内容確認や転記作業に多くの業務工数をかけていた。

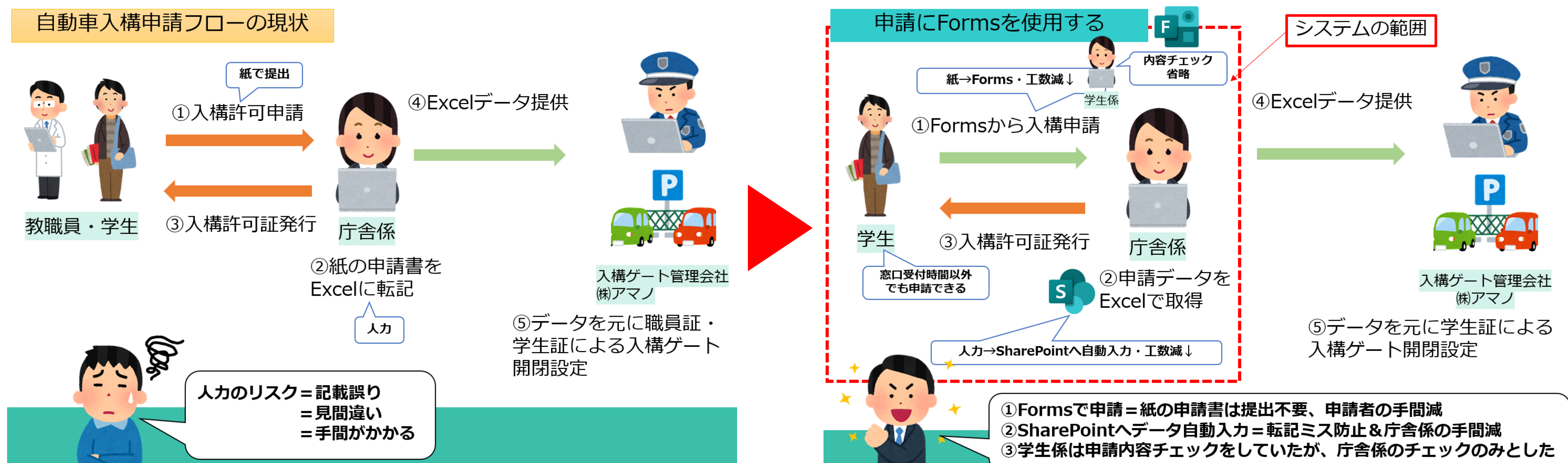
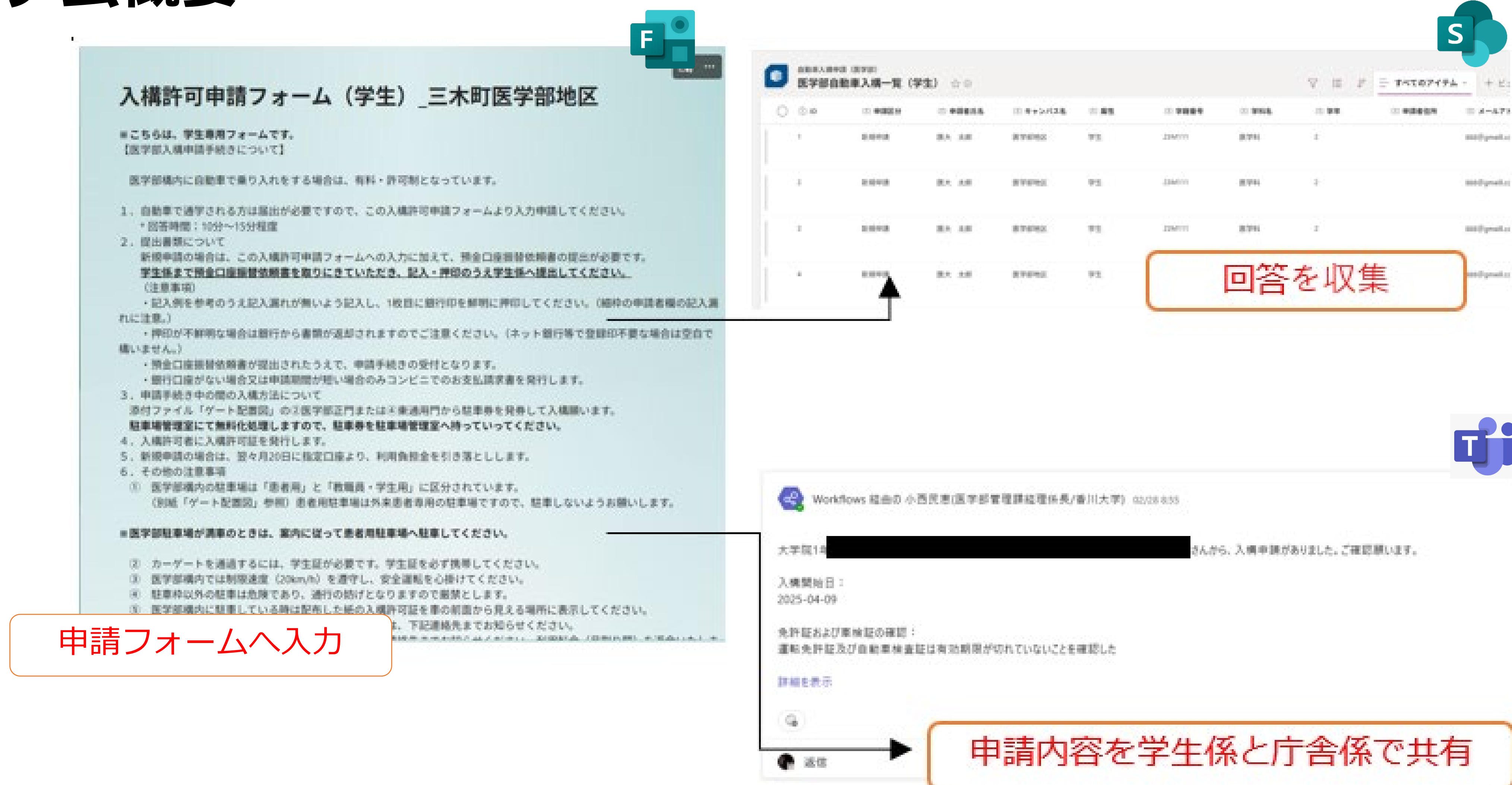


図 システム導入前の業務フロー

図 システム導入後の業務フロー

## 2. システム概要



医学部地区は申請者数（約3,000名）が多いため、第一ステップとして2024年度は学生の新規入構申請に絞って電子申請へ移行することを目指した。2024年1月から運用開始していた幸町南キャンパスの自動車入構許可申請システムを派生元システムとして派生開発をおこなった。

使用ツール：Forms、Teams、Power Automate、SharePoint

## 3. 成果・効果

### 【申請側】

- ・窓口対応時間によらず申請可能になった。

### 【受付側】

- ・システム開発に先立って、業務の流れを可視化することでミスが起きるポイントを明確にすることができた。
- ・Forms申請による自動データ取得に変更し、記載漏れや転記ミスによる入力間違いはゼロに。

## 4. 今後

- (1) 教職員向けの自動車入構申請について、電子申請による一元管理の導入を検討している。
- (2) 以下の申請区分を追加予定である：
  - ・「更新/再開」
  - ・「中止」（育児休業等による利用中止）
  - ・「車の変更」（車両情報の変更）
- (3) さらなる申請手続きの効率化と、管理の負担軽減を目指す。